

# ONE BOOK ONE LIFE

## 2014 7月号



### 掲 示 板

#### 大学の障害学生支援の現状を学びませんか

これまで大学生の学習を点訳・音訳・テキスト化・対面等で支援してきたボランティアの方は少なくないと思いますが、最近、障害のある学生に対する大学の学習環境が大幅に改善されつつあります。近畿視情協図書館サービス委員会では、そうした現状と今後の図書館やボランティアと大学の連携の可能性をテーマに、7月31日(木)13時30分から16時30分、当館で研修会を開催します。講師は、京都産業大学ボランティアセンター職員まさゆきの安田真之さんと立命館グローバル・イノベーション研究機構専門研究員かなめの植村要さん。参加無料。どなたでも聴講歓迎。墨字以外の資料をご希望の方は事前申込みを。

#### 78歳で博士号の森田さんがラジオ出演

当館の利用者で、今春、78歳で関西学院大学院から博士号を取得した森田昭二さんのインタビューがNHK「聞いて聞かせて～視覚障害ナビ・ラジオ」でインターネット放送中です。64歳で失明後、点字を学び、大学に入り直したお話に勇気づけられます。「視覚障害ナビ・ラジオ」で検索し、5月24日の放送で聴けます。

#### 警報発令時のボランティア活動について

異常気象が続いています。当館では、大阪府内(一部でも)に「気象警報」が出た場合、以下のようにボランティア活動と館内サービスを休止します。ご協力をお願いいたします。

①午前7時に警報が出ている場合＝午後1時まで休止

②午前10時に警報が出ている場合＝午後1時以降休止

③午前10時以降に警報が出た場合はその時点で休止(開館中に警報が出た場合は、往復路の危険性や警報の見通しを判断した上で、対応を決めますので、館内放送や各部署の職員の指示に従ってください。)

④その他、館長が危険と判断した場合は休止することがある。

#### 7月19日(土)は「海の日」の振替休館

7月19日(土)はハッピーマンデーの振替のため、本館6～8階の製作部門とアルテ分館の図書貸出は休館。サービス部門(5階サービスフロア、4階会議室、3階総務係)は開館します。

## 地域の連携・協力による情報提供サービスの発展を目指して 近畿視覚障害者情報サービス研究協議会が発足40周年

近畿視情協(近畿視覚障害者情報サービス研究協議会)が発足40周年を迎えました。近畿視情協は点字図書館13館と公共図書館28館、その他3団体の計44館・団体が加盟。目録の共有や職員・ボランティアの研修などで連携・協力を進め、近畿における視覚障害者等への情報提供サービスの向上を目指す、全国でも希な団体です。40周年を機に、もっとボランティアの皆さまに繋がる活動を行っていききたいと考えていますので、関心をお寄せ下さい。(近畿視情協会長 竹下 亘)

### 「新刊案内」の発行と、職員の研修等を実施

近畿視情協は、1972年に当館など4館で結成した「京阪神点字図書館連絡協議会」を母体に、1974年、公共図書館2館を含む12館により「近畿点字図書館研究協議会」として発足しました。

主な活動としては、加盟館の点字・録音図書を集めた「新刊案内」を毎月活字と音声(デジタルとテープ)で発行し、館間貸借を進めて、各館の利用者により多くの本を提供するとともに、毎年1回、大規模なボランティア研修会(12月頃)や職員研修会(2月頃)を開催。また図書館サービス、点字製作、録音製作の3委員会を定期的に開き、職員の研修や情報交換を実施しているほか、以前は専門音訳チームを組織し、録音図書・雑誌の共同製作も行いました。

今後、特に図書館サービス委員会では、一般の方にもご参加いただけるような研修を実施していくほか、近く地域のボランティアグループにアンケート調査を行い、さらに連携・協力を進めていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

### 近畿視情協の歩み

- 1974 発足(近畿点字図書館研究協議会)
- 1975 「点字・録音図書新刊目録」(月刊)発行
- 1977 第1回ボランティア研修会
- 1979 「点字・録音図書目録規則」発行
- 1981 「点字図書製作基準」「録音図書共同製作基準」発行
- 1983 第1回製作委員会(共同製作開始)
- 1985 第1回録音製作委員会開始
- 1986 第1回貸出委員会開始(現図書館サービス委員会)
- 1995 「これから始める図書館のための視覚障害者サービスマニュアル」発行(数次改訂)



2013年度のボランティア研修会

### 近畿視情協加盟館一覧(44館・団体)

【点字図書館】大阪市立早川福祉会館点字図書室、大阪府盲人福祉センター点字図書館、京都ライトハウス情報ステーション、神戸市立点字図書館、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター、滋賀県立視覚障害者センター、丹後視力障害者福祉センター点字図書館、天理教点字文庫、奈良県視覚障害者福祉センター、西宮市視覚障害者図書館、日本ライトハウス情報文化センター、兵庫県点字図書館、和歌山点字図書館

【その他】貝塚市民福祉センター点字図書室、JBS日本福祉放送、デジ一枚方

【公共図書館】◆大阪府＝池田市立、泉大津市立、茨木市立中央、大阪市立中央、大阪府立中央、貝塚市民、岸和田市立、四条畷市立四条畷、吹田市立千里山・佐井寺、摂津市民、高石市立、高槻市立小寺池、豊中市立岡町、富田林市立中央・金剛、寝屋川市立中央、羽曳野市立陵南の森、阪南市立、東大阪市立永和・花園・旭町、枚方市立中央、藤井寺市立、松原市民、箕面市立中央、◆京都府＝八幡市立八幡市民・男山、◆滋賀県＝草津市立、日野町立、栗東市立、◆兵庫県＝尼崎市立中央・北、稲美町立

## 52人の利用者に年間1,083件の“読み書き”をサポート 2013年度の対面リーディング実績報告から

当館では館内の対面スタジオ5室を使用し、来館される視覚障害等に対面リーディングサービスを提供しています。昨年度は、対面ボランティア132人(登録153人)のご協力で、実利用者52人に対し、延べ利用者数1,083件(1回2時間)の読み書きサービスを提供。これは全国でも突出したサービス件数で、最新の全国統計(平成26年1月発表の平成23年度)によると、全国平均は約100件。全国合計でも40館の約4,000件に過ぎず、当館に次いで2番目に多い館でも年間400件弱にとどまっています。普段は本誌の「感謝報告」で、活動者のお名前しかご紹介していない対面サービスの状況をご紹介します。

### ＜利用の状況＞

分類	内容	利用件数	
		年度	
		2012	2013
新聞・雑誌	新聞	143	180
	総合雑誌	96	68
	鉄道雑誌・時刻表等	3	11
	スポーツ・スポーツ誌	33	43
人文・地歴 哲学・社会	哲学・心理学・宗教	30	29
	伝記・歴史・地理(旅行ガイド含む)	59	84
	社会科学(社会福祉・政経・株式)	92	101
文学・芸術	芸術一般・芸能・音楽(楽譜等)	56	29
	文学・エッセイ	264	337
	短歌・俳句・川柳・詩	21	6
科学・医学 技術	東洋医学・西洋医学	5	4
	数学・科学・物理・生物ほか	13	14
	工学(コンピュータ・無線等)	1	1
資格・検定 語学	資格試験問題	297	145
	語学(英会話・TOEIC等)・外国語	145	120
生活一般	家事・育児・料理	3	9
	各種取扱説明書(携帯電話等)	9	8
	チラシ・手紙・DM・パンフレット	98	83
その他	代筆	43	74
	コンピュータ補助(データ修正等)	17	9
	その他	5	0
合計		1,433	1,355

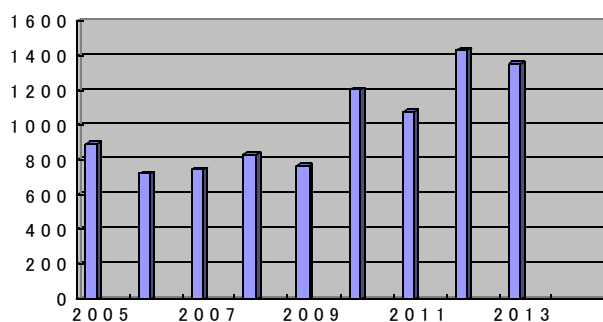
2013年度は、前年度と比較すると「新聞」と「代筆」が増えています。特に「代筆」は約2倍になり、対面リーディングの「読む」以外の利用が増えつつあることを示しています。

### ＜2013年度利用ベスト10＞

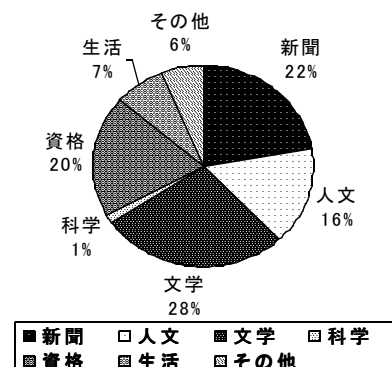
1	文学・エッセイ	337
2	新聞	180
3	資格試験問題	145
4	語学・外国語	120
5	社会科学	101
6	伝記・歴史・地理	84
7	チラシ・手紙・DM等	83
8	代筆	74
9	総合雑誌	68
10	スポーツ(誌)	43

対面リーディングは初見で読んでいただくことが原則ですが、事前に読む図書が分かれば、目を通していただくこともできます。但し利用者はしばしば複数の本を持ち込まれることもありますので、基本的な知識と経験、そして臨機応変な対応が求められています。

年度別 利用件数の推移



分類別 利用件数の割合



## 白杖を人前で使えるようになるまでの葛藤の日々 「ガイド体験会」で明かされたAさんの体験談から

全国で在宅の視覚障害児・者の数は推計315,500人とされていますが、これは障害者手帳を所持している方の数です。障害者手帳を取得すれば、障害等級に沿ったサービスを利用でき、より豊かな生活へ向けて、一歩踏み出すこともできますが、それでも「障害者」と認定されることに抵抗を感じる人はたくさんおられると聞きます。幼い頃に網膜色素変性症と診断され、見えにくさと上手に付き合ってきたAさん(女性)。日頃は視覚障害者団体のスタッフとして活躍されていますが、障害者手帳の取得や白杖の使用を受容するまでには長い葛藤の時期があったそうです。先日の「ガイド体験会」で、その頃の心境を初めて明かしてくださいました。(総務係 加治川千賀子)

### 見えづらさを理解されなかった子ども時代

Aさんが幼い頃、たびたび物にぶつかる原因が視野が狭いせいだご両親は気づかず、そそかしいからだと思っていました。小学校入学直後に保健の先生が見え方がおかしいと気づかれ、通院が始まります。病名は網膜色素変性症。18歳までに失明すると宣告されました。その時の両親の落胆ぶりは今でも思い浮かぶそうです。

当時は中心視力が0.7あり、比較的遠い所は見えただけ、みなと同じように走り回ったり、自転車に乗って活発に遊んでいました。ですから、視野が狭く、足下が見えづらいということは周囲からなかなか理解されませんでした。

しだいに文字も読めなくなりましたが、色のコントラストを利用したり、いろんな工夫を重ねて生活し、障害者手帳の取得を拒み続けてきました。障害者だと自認するのは勇気がいりました。しかし、31歳の時、緑内障の発作が起きたことがきっかけで、ついに手帳申請しました。

そして、初めて白杖を手にしたのはさらに5年後。何年もバッグにしまったまま、どうしても出すことができなかったそうです。

### 白杖の有用さを知っても、なお持てない心

ある日、こんな経験をしたそうです。阪急梅田駅から阪急百貨店へ向かいましたが、行き交う人たちにぶつかるばかりで何度も怒られ、とうとう柱の陰で動けなくなりました。「どうしても百貨店まで行きたい」と思い切って白杖をバッグから出しました。伸ばした先に通行人が引っかかってこけそうになったのに、その人はAさんに「すみません」と謝ったのです。「今ま

で怒られてばかりいたのに、どうして謝ってくれるんだろう。」思いがけないことでした。歩き出すと、白杖を見て周りの人たちが道を空けてくれました。快感でした。

その後は、店員さんに商品の説明を受ける時や、梅田だけでなく自宅の最寄り駅でも、バッグから出し入れを繰り返しながら、使う頻度は少しずつ増えました。最後まで使うことができなかったのは、自宅を中心に半径500mの範囲でした。視力低下が進み、ご近所の方に挨拶ができない、バスのドアがわからず乗れないなどできないことが一つずつ増えていき、周りから不本意な誤解を受けて歯がゆい思いをしました。「白杖さえ持てればわかってもらえるのに…」。持つか、持たないか、自問自答の日々。自宅前の通学路を猛スピードで走る自転車から身を守るため、ついに持つしかなくなりました。白杖を買ってから9年の歳月が流れていました。

### その方に寄り添い、自己決定の尊重を

Aさんは同じ立場の人から相談を受けた時、「たとえ、本人の思い過ごしや勘違いがあったとしても、白杖を持てない人には持てない理由があります。だからその気持ちを大切に強要したりはしません」と話されました。

この体験談をお聞きして、私たちが、その方に役立つ情報を提供することはとても大切ですが、障害を受容できるまでの時間は、その方の環境や時期によって異なってきます。できるだけ、その方に寄り添い、その方がご自身で決断して、一歩が踏み出せるような関わり方をしていきたい、と思いました。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2014年5月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

## ♣ 点字製作 ♣

### 5月分完成点字図書

22タイトル59冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

JRニュース6月号 3冊

点・校:〈金曜グループ〉井上重子  
梶原由美子 小林陽子 都解節子  
高木智佳子 辻村惇子 丸山順介  
宗像真李子 雪岡加奈子

あべのぼる自伝(あべのぼる) 2冊

点:安井良恵 校:G校正

今のピアノでショパンは弾けない

(高木裕) 3冊 点:高木智佳子  
校:G校正

お客に言えない食べ物のカラクリ

(情報取材班) 2冊

点:西岡貴美子 校:田中真理子

音の星座(湯山昭) 3冊

点・校:4Fコモド

おもちゃの処方箋(古畑愛) 1冊

点:清水浩子 校:中川春美

歌詞(A4・9枚) 1冊

点:高橋奈緒己 校:G校正

歌詞(A4・17枚) 1冊

点:古本芙美子

First Primer(Revised Edition)

Tatsuzo Sato 他 5冊

点:河村牧子 校:有光美穂

「警察ドラマ」のトリビア

(倉科孝靖) 3冊

点:高橋奈緒己 校:G校正

魚はどこに消えた?(片野歩)

4冊 点:塚本紀子 校:G校正

ササラの万葉集(関本耕吾) 2冊

点:辻 志津江 校:G校正

全国飲食チェーン本店巡礼

(BUBBLE-B) 2冊 点:篠原苑子

校:G校正

ティニー(かわむらげんき) 1冊

点:藤原佳子 校:川崎安恵

野崎観音の謎(神田宏大) 2冊

点:藤本義男 校:G校正

「ハムレット」演習プリント

(ウィリアム・シェイクスピア)

1冊 点:笹川雅子

校:若林安也子

ビギナーのための法律英語

(日向清人) 6冊

点・校:待田敏彦 和田俊行

水と小麦だけのパン種でつくる

酵母パン(林弘子) 2冊

点:梶原由美子 野上満智子

校:G校正

みずは無間(六冬和生) 5冊

点:井上重子 校:G校正

名探偵に薔薇を(井上ほのか)

5冊 点:黒堀比佐子 校:G校正

もういちどつくりたい(渡辺考)

4冊 点:福山美佐子 校:福元悦子

楊貴妃(廿四世観世左近) 1冊

点:藤本靖子 校:辻村清子

## 第2校正完了図書

(2校者名のみを掲載)

俠盗五人世直し帖 国本詔子

転び坂 小林陽子

桜守三代 橋詰玲子

クロネコヤマト「感動する企業」

の秘密、ビジネスメール言い

換え辞典 都解節子

知の百家言、チャーチル、

浪曲論 平野 健

虹とノストラダムス 福元悦子

フランス7つの謎 丸山順介

スフィンクスか、ロボットか

八木光子

## ♠ 録音製作 ♠

### 5月分完成録音図書

12タイトル(書名、著者、録音時間  
音訳者、校正者、編集者)

一葉のポルトレ 5:55

音:吉田典子 校:前川祐子

校:石原英子 校:水野順子

校:山本雅子 編:濱 欣子

鬼役 6(坂岡真) 8:55

音:岩井悦子 校:高室雅子

校:土井賀津子 校:西川淑子

編:森 和子

鬼役 7(坂岡真) 8:47

音:山口和葉 校:岩谷友子

校:山崎千代子 校:壁谷岑子

編:森 和子

極限環境の生き物たち

(大島泰郎) 7:28 音:上月直子

校:福島博子 校:鳥山正彦

編:岡 香代子

ゴルゴ13 64(さいとうたかを)

3:39 音:西村道子

校:澤田和代 校:阪本美代子

編:西村道子

ザ・昭和弁当(ドカ弁うめさん〜

昭和を愛し続ける弁当人〜)

5:36 音:宮 清子

校:谷口伊都子 校:吉田弘子

校:岡 香代子 校:阪越紀子

編:若槻敬子

John F. Kennedy(H. S. Kaplan)

5:16 音:上田道子

校:的場操代 校:小林幸子

校:西和田恵子 編:伊東晴子

パギやんの大阪案内ぐるっと一周

〈環状線〉の旅(趙博) 7:12

音:木村純子 校:寺田美枝子

校:三上 菊 校:金井典子

編:山見順子

避難ママ(山口泉) 6:40

音:河野晃愛 校:本田睦子  
校:石原英子 校:浅野雅子  
編:岡 香代子

不格好経営(南場智子) 7:40

音:松井喜美代 校:橋本順子  
校:津川淳子 校:青木千代美  
編:山崎千代子

マリリン・モンローという女

(藤本ひとみ) 11:21  
音:青木千代美 校:有末 道  
校:濱田安子 編:山本雅子

免疫療法に近づくな(近藤誠)

7:33 音:浜本裕子  
校:久保洋子 校:八田英未子  
編:浅野雅子

## ♥ プライベート製作 ♥

### デイジー図書

経営を伸ばす 2(稲森和夫) 7:02

音・編:松田照子

事業システム戦略(加護野忠男)

11:28 音:青木千代美  
編:酒居よし枝

社会的ひきこもりと登校拒否・

不登校(石井守) 6:30  
音:岡 香代子 校:谷澤耀子

### テキスト化

吟詠教本第三巻

森田敏子 吉田典子 吉川順子  
JTA TENNIS RULE BOOK 2014  
山田理子

## ◆ 定期刊行物 ◆

### 『ONE BOOK ONE LIFE』

2014年6月号

墨字版発送:西垣泰子 藤原静江  
山田一弘

### 『近畿視情協新刊案内』録音版

2014年4月号 デイジー版 2:05  
カセット全1巻

音・校:郡 薫 倉富重雄

### 『読書』2014年6月号

デイジー版 1:03

音:本田睦子 校:濱 欣子  
墨字版発送:高橋典子 中野由美  
岡本佳奈子 川合由美 岩見明子  
隅田よし子

### 『お役立ち目録 2014年6月号 ～世界遺産が舞台の小説～』

デイジー版 0:10

音:本田睦子 校:濱 欣子

### 『英語よもやま通信』

デイジー版 2014年5月号 2:41

音・校・編:近畿視情協英語チーム  
小倉玲子 川端真知子 小林幸子  
中原尚子 中島 睦 的場操代  
脇本登志子 山崎千代子

### 『サイエンスかわら版』

デイジー版 2014年4月号 4:09

音・校・編:近畿視情協理数チーム  
井駒多津子 木村純子 杉本和子  
竹田佳代 浜本裕子 濱 欣子  
横山時子

### 『日経パソコン』

デイジー版 2014年5月号 6:48

音・校・編:情報文化センター  
石井那智子 遠藤敬子 片岡珠子  
大桑久美子 北川温子 多田裕子  
金井典子 川端真知子 木村純子  
小林幸子 佐山敦子 坂口幸子  
佐々木ます子 阪本由美子  
多田礼子 竹田佳代 津川淳子  
寺田美枝子 西田芳美 二宮真理  
橋本万里 浜本裕子 濱名あきよ  
福島博子 松浦洋子 三上 菊  
村田 光 目連雅子 山見順子

### 『子供の科学』

デイジー版 2014年4月号 4:12

音・校・編:グループ汐(ゆうしお)  
井駒多津子 田中英子 土井明美  
澤田美那子 多田礼子 南浦京子  
長田ひとみ 吉川弘美

### 『週刊新潮』デイジー版

2014年4月24日号 9:14

荒川尚子 大島幸枝 大塚しづ子  
岡 香代子 奥 幸子 小倉玲子  
越智佳子 上村裕子 川添美智子  
姜 貞真 木村 晶 岸野裕子  
小西君子 坂田嘉子 阪本美紀  
佐藤公平 澤井 稔 澤田玲子  
大登晴代 高田郁恵 武市敦子  
竹田美津子 田中葉子 玉置明美  
津川淳子 富田久美子 橋本順子  
橋村恵子 浜 洋一 福本良子  
密山一二三 森 和子 山内美紀  
吉永英子 吉田典子 渡辺周子  
和田啓子  
編集 古跡真知子

2014年5月1日号 8:52

浅野万里子 乾 郁子 今岡松代  
大山 猛 岡村勝彦 柏木和子  
加藤紀美子 上田啓子 黒河典子  
河原真知子 斉藤達之助  
斉藤良子 正田潤子 城内靖子  
竹村京子 中村直美 中村千賀子  
中本和代 西田文子 野村美穂子  
畑中法子 兵頭つね子 深津綾子  
福井和子 福田佳代 森恒子  
編集 中本和代

2014年5月8日・15日合併号 12:36

有末 道 飯村紀子 上原多美子  
井尻府三重 長村明子 太田貴子  
坂口幸子 鈴木恵子 高久俊子  
詫摩多美子 堤 富子 寺西竹子  
永井憲子 直場徳宥 林 由子  
橋本嘉代子 向高寿子 増田典子  
山本晴代  
編集 町田美樹子

新潮音訳協力グループ:

グループN-BUN、音訳サークル  
「あい」、八幡市民図書館朗読  
ボランティアサークルよむよむ、  
デイジー大阪、奈良県視覚障害  
者福祉センター「草笛会」

## 音声解説 (ボイスがらす)

5月30日 わろう座映画体験会  
『わが母の記』ご協力  
中村京子 加藤由美子 藤井倫子  
北川富美代 那須由美子  
松本恵子 古澤満寿枝

## ★ マルチメディア ★ DAISY

～一ツ橋総合財団助成事業～  
マルチメディアデイジー図書を  
はじめとする当館の電子書籍は、  
公益財団法人一ツ橋総合財団の  
ご助成により製作されています。

◆テキストDAISY図書  
MONTHLY “日本一” 明るい経済  
新聞5月号  
テキスト化・DAISY編集:笠松幸彦

## 館内お手伝い

### 整理・情報サービス

井川倭文子 板谷照美 板波キミ  
日下清香 逸見恵子 松本美津子  
鱗星千恵子

### 情報システム

森田敏子

### 録音製作

小林弘子 堀 マサ子 宮崎ナオヨ  
並木昌子  
[製作数]  
新刊 54タイトル(CD 429枚)  
雑誌 8タイトル(949枚)  
(『英語よもやま通信』『近畿視  
情協新刊案内』『子供の科学』  
『サイエンスかわら版』『読書』  
『お役立ち目録』『週刊新潮』  
『日経パソコン』)

## 図書・情報サービス

足立宣美 飯村康志 岩井正雄  
板波キミ 板谷照美 植田美津子  
太田貴子 片岡忠克 木畑紀子  
帰村千恵 小寺高子 清水美枝子  
木村謹治 当房公子 武部はつ子  
野間絹子 廣川公栄 逸見恵子  
宮嶋昌代 松原和子 森本益子  
渡邊洋子 若槻敬子  
[茨木市バラの会]  
永崎利恵 森島真由美

### ◆ 5月の貸出実績

点字 236冊 FD 1枚  
デイジー4784枚 テープ 119巻

### ★今月の人気貸出図書★

(当館製作図書。順不同。)

#### 【点字図書】

こどものクラシックピアノ・ソロ・  
アルバム

教科書には載っていない!幕末  
の大誤解(熊谷充晃)

昭和ことば辞典(大平一枝)

#### 【デイジー図書】

花月秘奉行(火坂雅志)

評伝廣瀬武夫(安本寿久)

古書の来歴 上下

(ジェラルディン・ブルックス)

## 対面リーディング

荒河裕子 石川京子 伊東晴子  
井上満子 井上恵子 岩見博司  
植田純子 江口不二子 岡 香代子  
置塩啓子 荻野珠紀 奥井秀子  
小野千佐子 梶川昌弘 加納蕙子  
片岡佐知子 桂 公子 川野博子  
岸田素子 蔵田ゆみ子 倉都和子  
黒部妙子 古賀和子 小杉洋子  
柴田智美 島 美緒 嶋林茂子  
神保克子 鈴川克實 角野和子  
妹尾優香 高橋節子 詫摩多美子  
田那辺優子 谷崎節子 田伏恵子  
寺西竹子 中島谷悦子 西田由美  
西村與里子 新田幹子 沼田浄子

直場徳宥 橋村恵子 畠田幹子  
浜 洋一 林 敏夫 廣岡敏雄  
福島悦子 福田嘉寿憲 福地京子  
藤田佳子 麓 孜子 古木昭子  
寶田サチユ 細井昌子 細見芳江  
本莊一子 前田芳野 増尾明子  
増山多恵子 待田敏彦 松浦洋子  
松谷富子 眞野祥子 宮坂暁子  
森田幸子 森田 陞 山崎 彰  
山本淳子

5月 利用者13人・76件  
ボランティア73人

## ☒ パソコンサポート ☒ (ボイスネット)

### 【5月実績】

訪問(2回4人):井上 茂 斧田綱子  
三輪彰宏 栗谷博子

第1回 ICTサロン(1回12人)

阿佐和幸 石川昌宏 伊藤 勇  
上田一裕 栗谷博子 坂上照子

阪本美代子 阪本敏弘 高田佳直  
辻岡恵子 中条正信 山田充希子

第2回 ICTサロン1日目(1回6人)  
石川昌宏 栗谷博子 坂上照子

阪本敏弘 阪本美代子

山田充希子

第2回 ICTサロン2日目(1回3人)  
石川昌宏 栗谷博子 山田充希子

例会(1回11人):阿佐和幸

石川昌宏 伊藤 勇 上田一裕  
坂上照子 阪本美代子

阪本敏弘 高田佳直 辻岡恵子  
中条正信 山田充希子

HP更新:中条正信

## \* ご 寄 附 \*

妙中利雄 鳥山正彦 山口孝代  
(敬称略をご容赦下さい)

## 今年も学術文献録音図書の製作を受託

当館では2005年からほぼ毎年、国立国会図書館の委託で学術文献録音図書を製作していますが、今年度も受託が決定しました。1975年に「学術文献録音テープ」として始まったこの事業は、国の情報保障の基盤とも言えます。今年も多くボランティアの皆様にご協力をお願いする事になりますが、どうかよろしくご依頼申し上げます。

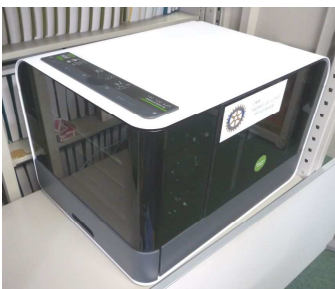
## 中央区の映画会に山田洋次監督が来場

当館が全面的に協力し、今年で5回目となる中央区バリアフリー上映会が6月7日、ヴィアール大阪で開催され、400人近い来場者で超満員となりました。「虹をつかむ男」を音声解説・字幕付きで上映後、行ったトークセッションでは、映画ファンの当事者が音声解説付きの映画が少ない現状などを訴えると、ゲストの山田洋次監督はバリアフリー上映への応援とともに、「今後も弱い部分をもつ人間の心に灯がともるような映画をつくっていきたい」と映画への情熱を語り、大盛況のうちに終了しました。



## 大阪西南RC様より点字プリンター寄贈

大阪西南ロータリークラブ(青木達也会長)では、創立45周年を記念して、当館に点字プリンター「ブレイルボックス」をご寄贈くださいました。最大A3判の単票紙に高速で両面印刷できる唯一の機種のため、



墨字印刷物に点字を印刷し、点字使用者と墨字使用者が情報を共有することができます。貴重なご厚志に感謝し、情報発信に活用させていただきます。

## 肥後橋ちょっと“触れ歩き”番外編⑤

鶴見区の本部に創立者岩橋武夫の肖像とヘレン・ケラー直筆の手紙のレリーフなどを意匠した記念碑があります。本部へ行く機会がありましたら、ぜひ触って観てください。



### あゆみ

#### 【6月】

- 4日 近畿視情協総会
- 12日 専門点訳講習会エーデルコース開講
- 13日 専門音訳講習会東洋医学コース開講
- 14日 オープンデー(館内見学日)
- 19日～20日 全視情協総会・新任研修会
- 26日 全国盲人福祉施設大会(～27日、福岡、竹下、久保田)

### 予定

#### 【7月】

- 4日 専門点訳講習会エーデルコース2期
- 10日 ボランティア友の会世話人会
- 12日 オープンデー(館内見学日、要予約)
- 18日 視覚障害リハビリ研究発表大会  
(～20日、京都、竹下、岡田、香川、松本)
- 29日 関西視覚障害者囲碁大会
- 31日 近畿視情協サービス委員会研修会

**編集** 最近最も嬉しかったのは50半ばに

**後記** して娘二人を授かったことです。種明かしはフィリピンとインドネシアのダスキン研修生2人が「パパ」と呼んでくれるようになったこと。7月2日に帰国する娘たちに再会できる日が楽しみです。(竹)

ワンブックワンライフ  
ONE BOOK ONE LIFE 2014年7月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 竹下 亘)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail info@iccb.jp

表紙絵 武部はつ子

発行日 2014年7月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円